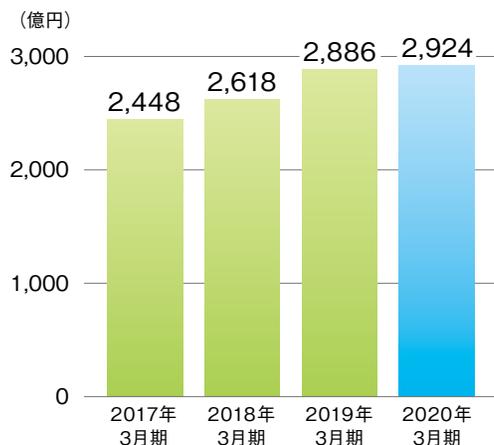


## 売上収益

**2,924億円** 前期比 **1.3%増**

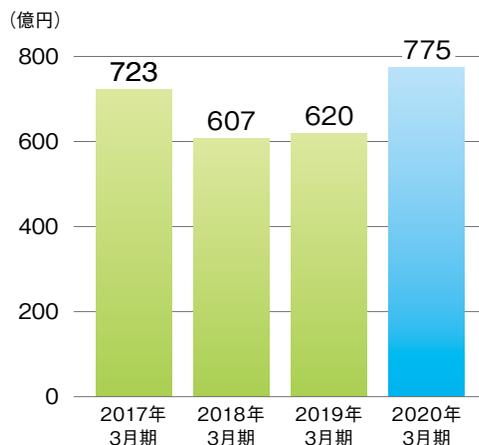


### 製品商品の売上が減少するも、ロイヤルティ収入が増加し増収

「オレンシア皮下注」や「フォシーガ錠」などの主要新製品は堅調に推移したものの、「オプジーボ点滴静注」が、一昨年11月の薬価見直しの影響や競合品との競争激化により前期比33億円減少し、製品商品売上は前期比33億円減少しました。一方、ロイヤルティ収入が増加した結果、当期の売上収益は前期比38億円(1.3%)増の2,924億円となりました。

## 営業利益

**775億円** 前期比 **25.0%増**

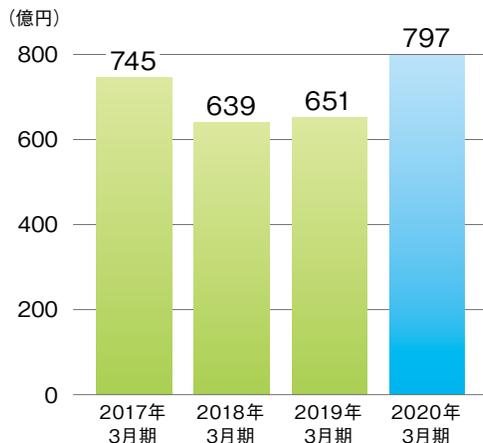


### 売上収益が増加、売上原価、販売費及び一般管理費が減少し大幅増益

売上収益の増加に加え、売上原価の減少、創薬提携に係るライセンス料等の減少による研究開発費の減少、新型コロナウイルス感染症の影響による営業活動経費の減少などにより、当期の営業利益は前期比155億円(25.0%)増の775億円となりました。

## 税引前当期利益

**797億円** 前期比 **22.3%増**

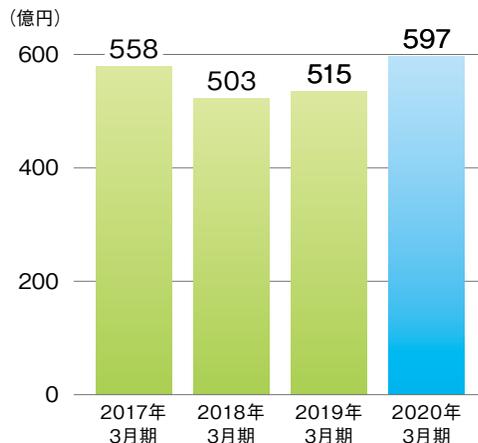


### 金融収支が減少するも、 営業利益増により大幅増益

金融収支等は前期比9億円(29.6%)減の22億円となりましたが、営業利益の増加により、税引前当期利益は、前期比146億円(22.3%)増の797億円となりました。

## 親会社の所有者に帰属する当期利益

**597億円** 前期比 **15.8%増**



### 税引前当期利益の増加に伴い 増益

親会社の所有者に帰属する当期利益は、税引前当期利益の増加に伴い、前期比82億円(15.8%)増の597億円となりました。